

Higashisaga Hospital



ひがしさが

独立行政法人国立病院機構東佐賀病院 広報誌

ホームページ <https://higashisaga.hosp.go.jp>

2019 春季号

Vol. 51

【発行所】

佐賀県三養基郡みやき町
大字原古賀7324

独立行政法人
国立病院機構 **東佐賀病院**

【編集発行】 広報委員会

《基本理念》

地域の病む人々に常に寄り添い
安全で質の高い医療を提供し
信頼・安心していただける病院をめざします



桜

目次

*題字「ひがしさが」 平野 長照 名誉院長 書

■ 院長就任のご挨拶	2	■ 第7回筑後地域メディカルラリー大会に参加して	8
■ 副院長就任挨拶	3	■ 新規採用・転入者挨拶	9
■ 新任挨拶	3	■ 人事異動	14
■ 地域医療支援病院運営委員会	4	■ 地域医療連携室のご案内	16
■ 地域医療支援病院医療従事者研修	5	■ 外来診療担当医表	17
■ 重症心身障害病棟 成人式を開催して	7	■ 病院アクセスマップ	18
■ 東佐賀病院合同送別会を開催して	7	■ 地域医療研修センターのご案内	18



院長
北島 吉彦

院長就任のご挨拶

平成31年4月1日付けて院長に就任いたしました北島吉彦です。年齢は60歳、出身は熊本県です。昭和59年佐賀医科大学（現・佐賀大学医学部）を卒業し、同大学の一般・消化器外科に入局しました。3年間の外科研修の後、大学院、米国留学など8年半に及ぶ研究生活を経て、平成8年より佐賀大学病院一般・消化器外科に復職しました。以来14年間、消化器外科診療（主に上部消化管外科）に従事した後、平成22年4月より東佐賀病院に副院長として赴任しました。これまでの9年間は、前院長をはじめ皆様の温かいご支援・ご協力のお陰で、外科診療と並行して副院長（病院運営・医療安全・地域連携等の管理職）の職責を大過なく果たすことができました。関係者各位に深く感謝申し上げます。佐賀医科大学初代学長の古川哲二先生（故人）は、昭和54年に公開された映画‘赤ひげ’の主人公の様に、地域の病める人々に分け隔てなく懸命に治療を施す医師を育成したいと常々おっしゃっていました。佐賀医科大学開学の根幹となる理念だと信じています。今回、地域医療を支える当院院長を命ぜられましたことは、初代学長の思いを實踐できるまたとない機会が与えられたようであり、感慨深く受け止めています。猪突猛進、頑張りたいと思います。

当院は、他の一般急性期病院と異なり、結核病棟30床、重症心身障害児（者）病棟165床のセイフティーネット部門と一般診療部門140床（うち感染症4床）が混合する複合型病院です。結核の罹患率は年々減少傾向にあります。当院は佐賀県の結核最終拠点病院であり、結核医療を背負う義務があります。今後も強い責任感を持って結核医療を維持していきたいと思っております。重症心身障害児（者）病棟は、九州管内で最大規模の病床数を有し、一般病棟と並び当院の一翼を担っています。病床利用率は98%と高率を維持してきましたが、昨年度より若干下降傾向を示しています。一般診療と同様に在宅介護への移行や地元の専門施設への転院の増加が主な原因だと推測されます。また、患者の高齢化も進んでおり、成人病など病状の複雑・重症化が進んでいます。今後、これらの諸問題に対し、臨機応変に対応をしていかなければならないと思っております。140床を有する一般病棟は、平成27年度より急性期一般病棟80床（うち感染症病棟4床）、回復期である包括ケア病棟60床に分割されました。当院の医療圏は高齢者の多い地域ですので、複数種の疾患に罹患しパフォーマンス・ステータスを落としている患者が多く見られます。また、他の急性期病院で手術を終えた後、しばらくはADL拡大に時間を要する患者もいらっしゃいます。包括ケア病棟は、このような患者のためにリハビリテーション中心の医療を行い、在宅復帰を支援する病棟です。地域連携を強化し更なる発展を図りたいと思っております。昨年より三養基高校吹奏楽部によるミニコンサートを年3回開催し、好評を得ました。このような心のリハビリテーションにも力を注いでいきたいと考えています。近隣の開業医の先生や老人介護施設の皆様との連携が大変重要ですので、疑問点等ございましたら気軽にお問い合わせいただければ有難いと思っております。80床を有する急性期一般病棟は、複数診療科が混在する混合病棟です。病床利用率は数年来80%弱であり、ある意味さらに充実・発展させる受け皿を有しております。今年3月末をもって2名の医師が定年退官されました。幸い、4月より消化器外科医師1名、小児科医師1名、呼吸器内科医師1名の若い力が新投入さ

れ、医師総数は20名から21名に増員となります。糖尿病・内分泌内科（2名）、整形外科（1名）には若い医師が前任者の交代として着任しました。私的には、この若いエネルギーが急性期一般病棟を必ず発展させてくれるものと期待しています。また、当院は佐賀県東部医療圏で唯一の地域医療支援病院であり、救急医療の重要な責務を背負っています。2次救急病院として、地域の急病人をできるだけ多く受け入れ、適切な治療・処置を施すシステムを構築したいと考えています。

5月より元号が令和に変わります。まさに変革の年です。同時に東佐賀病院も様々な変革をしなければならない時期を迎えています。職員一丸となって新生・東佐賀病院を発展させていく覚悟ですので、近隣の開業医・医師会の先生方、さらには老人介護施設スタッフの皆様、どうかご指導・ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

副院長就任挨拶



副院長
山本 修一

4月1日付で副院長に就任しました山本です。私はこれまで東佐賀病院に赴任後5年間、診療部長として主に小児科および重症心身障害児(者)病棟の診療と管理を行ってまいりました。

今後は副院長として、

未経験ながら医療安全、地域医療連携などの新たな任務を負うことになり、改めて職責の重さを痛感しております。

北島新院長は理念として「地域の病む人々に常に寄り添う」ことを高らかに掲げられました。当院の重心、結核というセーフティネット分野は堅持しつつ、地域支援病院として、この病院理念を実現するために、医局、看護部、事務部、コメディカル、職員一同が一致団結できるようにすることが、私の職務と考えております。東佐賀病院が佐賀県東部地区の基幹病院としてさらに発展できるよう、尽力してまいりますので、なにとぞご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

新任挨拶



事務部長
城島 賢二

この度、4月1日付で長崎病院より転任して参りました城島でございます。地域の関係機関の皆様方におかれましては、日頃より東佐賀病院の運営にご理解、ご支援をいただき御礼を申し上げます。

佐賀県内での勤務は6年ぶりとなります。

東佐賀病院での勤務は初めてですが、出身地が久留米市であり地元の近くで勤務できることを大変嬉しく思っています。

医療を取り巻く環境は非常に厳しいものがあり、当院も例外ではありません。地域包括ケアシステムの構築、地域医療構想、働き方改革などへの対応、医師をはじめとする職員の確保など様々な問題に対し、職員をはじめ関係機関の皆様方とも協力・連携して乗り切っていかなければならないと思っております。

本年4月から北島新院長のもと新生・東佐賀病院がスタートしました。地域に信頼・安心していただける病院であり続けられるよう、微力ではありますが東佐賀病院の更なる発展のため努力してまいりますので、皆様方のご指導、ご支援の程よろしくお願いいたします。

地域医療支援病院運営委員会

経営企画室長 相島 正子

平成30年度第4回地域医療支援病院運営委員会を2月21日（木）に開催しました。

当院は平成22年6月に地域医療支援病院の承認を受けており、病院が地域のかかりつけ医等からの要請に適切に対応し、地域における医療の確保のために必要な支援を行うように定められた各事項に関する業務遂行状況について審議することを目的として運営委員会を開催しています。

今年度から年1回の委員会実施を原則の年4回とし、新たに「鳥栖・三養基地区事務組合消防長」を外部委員に加え、病院に対する意見を頂く機会を増やしました。

また、医療従事者向けの研修の内容を見直し、広報にも力を入れ外部より多数参加を頂きました。平成31年度は、研修に対するアンケートを参考に更に充実した研修が開催出来るように努力してまいります。

救急医療の提供については、更に体制の強化が必要ですが、ホットラインの運用が1年を経過し平成28年から連続して前年を上回る結果となりました。

次年度も地域医療支援病院としての業務を確実に遂行し、運営委員会で挙げた各意見に対してはスピード感を持って対応し、佐賀県東部医療圏の中核病院としての責務を果たしていくよう努めてまいります。



地域医療支援病院医療従事者研修

褥瘡（床ずれ）予防 ～床ずれを予防するために今行うべきこと～

皮膚・排泄ケア認定看護師 河津 涼子

昨年12月20日、当院主催の医療従事者研修において「褥瘡」をテーマにお話しする機会をいただきました。

褥瘡は皮膚の機能が低下した状態で、おそらく体重という圧力を制御（体の向きを変えるなど）できなくなった生物には古来より発生していたものと考えます。しかし他の病気に比べて公にされにくく、近年「とこずれ」という言葉で共通認識されるようになって、「褥瘡：じょくそう」という言葉と読み方、その病態と要因については広く周知されていないようです。

褥瘡は体重が虚血をまねき、自分の骨が自分の肉体を腐食させ、寝たきり状態で自らを守れなくなったときに発生します。発生してしまうと体圧や応力（摩擦とずれ）の除去、適切な処置、スキンケアが行われなければ、みるみるうちに悪化して生命の危機状態をまねくことになりかねません。

超高齢化社会となった今、褥瘡保有者や発生ハイリスク層は増加しており、自宅や施設で褥瘡をケアしなければならなくなりました。私たちにとっ

ても決して他人ごとではありません。身近な家族やわが身に発生するものとして認識し、予防することが重要です。

今回の研修では個人と介護する人、施設、病院で褥瘡予防のために各々が行うべきことは何かを示し、中でもスキンケアの重要性と具体的な方法をお話ししました。また、研修の後には施設職員の方から利用者さんの具体的な褥瘡ケアのご相談があり、アドバイスをさせていただきました。

今回は幅広く一般の方にも共通してできるスキンケアを中心にお話ししましたが、出前講座では、各施設における具体的な問題について回答していければと思います。



高齢者のフットケア

糖尿病看護認定看護師 田中 久美子

平成31年1月29日「高齢者のフットケア」というテーマで、近隣の病院・施設の医療従事者を対象に研修会を開催させていただきました。当院周辺の特色として、高齢者が非常に多い環境であり、高齢者に対しての具体的なケアをお伝えし、日頃の業務で活用していただけないかと考えました。そこで医

療従事者が、明日からでも簡単に取り組むことが出来るフットケアを選び講義を行いました。研修内容としては、高齢者の足の特徴、フットケアの必要性、具体的なフットケアの内容（爪の切り方、保湿、靴の履き方）についてです。講義終了後のアンケートでは、「明日から早速実践してみたい」「施設に来ている利用者にも講義をしてほしい」など、足に着目していただけたようなコメントをいただくことが出来ました。足は体を支える重要な場所であり、ADLやQOLに直接影響をもたらす場所です。地域の方々のQOL維持に少しでも貢献出来るよう、これからも活動していきたいと思っております。ご多忙の中、参加していただいた皆様に感謝申し上げます。



糖尿病患者への栄養食事指導の実際について

栄養管理室 垣添 真世

当院では以前より、糖尿病・内分泌内科医師をはじめ多職種で糖尿病チームを構成し活動しています。その中での取り組みとして、糖尿病患者に限らず地域住民の方々を対象とした糖尿病公開講座を開催し、糖尿病に対する正しい知識が広く浸透するよう様々な職種が講義を行っています。栄養管理室では、自宅での食事の参考になるよう、旬の食材を使用しエネルギー調整した手作りの弁当や食事の提供（要予約）も行っています。新年度も年3回開催する予定ですので、興味のある方は是非ご参加していただけたらと思います。

また、当院には糖尿病患者教育事業に関わる看護師が勤務しており、佐賀県糖尿病コーディネーター事業に参画しています。その中で管理栄養士として栄養指導等を通して糖尿病患者にどのようなアプローチをし、行動変容に繋げていけるかという課題があります。提示した症例の中には、行動変

容に繋がらなかった患者の例もあり、若い年代の糖尿病患者に関しては自覚症状が少ない分、合併症や今後の病状経過についてイメージがつきにくく、危機感が低くなる印象があります。このような症例に対しては、継続した経過観察により行動変容へ繋げていくことが重要になります。

糖尿病予防、合併症予防の観点からも、今後も継続して連携医療機関と協力し、糖尿病患者教育に取り組んでいきたいと思ひます。



ハイリスク薬についての留意点

副薬剤部長 大岩根 良太



2月27日“ハイリスク薬についての留意点”のテーマで講義を行いました。

薬剤師をはじめ医療スタッフの方に改めてハイリスク薬の定義を理解してもらい、副作用や医療事故を発生させないよう学んでいただく機会にしました。

講義内容としては、安全管理のため専門的な薬学管理が必要な医薬品の種類やそれぞれの留意点について、実際に起こった医薬品に関するインシデント例などを挙げてハイリスク薬に限らず医薬品の安全管理が重要であることをお話しさせていただきました。

今後とも副作用や医療事故の発生を未然に防ぐため、医療スタッフと情報共有に努めて参ります。

重症心身障害病棟 成人式を開催して

療育指導室 江頭 紀子 山本 志帆

2019年1月と2月に病棟内で成人式を開催し、当院入所利用者2名の成人者が新たな門出を迎えました。

開催にあたっては、成人者それぞれの体調を考慮し、実施できるプログラムを御家族や関係者と打合せをしながら計画をしました。打合せを進める中で、成人者がこれまでの20年間に頑張っていたこと、好きだったこと、さまざまな人たちと一緒に過ごしてきたことなど、日々の関わりの中で知らなかった新たな発見があり、成人者のことをより知る機会となりました。

式当日、成人者は華やかに正装し、御家族や御友人、恩師の方々に温かく囲まれて過ごすことができました。

大きな節目である成人式を大切な人たちと過ごした思い出を、これからの節目の度に周囲の人と一緒に思い出し、語り合うことができると願うとともに、これからも私たちは、利用者がその方らしく過ごすことができるように日々寄り添っていきたくと改めて感じました。



東佐賀病院合同送別会を開催して

庶務係長 森本 圭祐

平成31年3月20日に東佐賀病院合同送別会を行いました。

長年当院を支えていただいた退職者・異動者の職員とお別れすることになりました。定年退職となり新たな門手を迎える方、新天地で心機

一転となる方、各々それぞれの事情で、東佐賀病院の地を離れることとなる中で寂しさを抱えつつも、賑やかで和やかな会となりました。

東佐賀病院を去って行く異動者・退職者の方々の今後のご多幸をお祈りいたします。



第7回筑後地域メディカルラリー大会に参加して

消化器内科医師 吉村 昌也

平成31年3月10日に開催された「筑後地域メディカルラリー大会」に蒲池副看護師長と野田救急救命士と私の3人1組で参加させていただきました。

メディカルラリー大会とは医師・看護師・救急救命士など、救急医療に携わる者がチームを組み想定された、状況評価・観察・処置・重症度緊急度判定などの早さ正確性を競う大会です。鳥栖三養基地区事務組合西消防署の森園消防司令長、有馬救急救命士隊長をはじめ、消防隊員の方々にはたくさんのご指導とご協力をいただきました。

大会当日は12病院とその各病院の応援スタッフ、医療関係の人々、開催地区病院スタッフや患者さん役ボランティアなどの多数の方々が会場に集まり大変な熱気でした。残念ながら入賞はできませんでしたが、懇親会では参加した多くの先生方や救急救命士の方々、医療スタッフと知り合うことができ、有意義な時間を過ごせました。

今回の大会で得た経験が微力ながらも地域医療や日常診療にお役にたてれば幸いです。

3病棟副看護師長 蒲池 彰

今回、第7回筑後地域メディカルラリー大会に参加させていただきました。

メディカルラリー大会とは、医師・看護師・救急救命士による医療チームが、様々な状況を想定した病院内・外の救急医療を競う競技で、今回12チームが参加しました。当院として初めてメディカルラリーに参加させていただき、災害や多数傷病者の対応について、西消防署の方々にはたくさんのご指導とご協力をいただきました。結果として、残念ながら3位までの入賞はできませんでしたが、多くの事を学ばせていただくことができました。今後もこのような機会を通して、当院と西消防署の連携を深め、地域の救急医療に少しでも貢献できるようにし、看護師としてこの経験をスタッフと共有し、救急看護の質の向上に繋げていきたいと思っております。



新規採用・転入者挨拶



外科医長 大高 和真

微力ながら地域医療に貢献できるように頑張りますので、宜しくお願い致します。



糖尿病・内分泌内科医師 山崎 有菜

佐賀県の糖尿病医療に貢献できるよう頑張りたいと思います。ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、よろしくお願いします。



呼吸器内科医長 田中 将英

慢性呼吸器疾患を中心に、急性期・安定期・回復期・終末期を問わず、患者さんごとにベストな医療を提供できるよう、実践していきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



整形外科医師 大場 陽介

佐賀大学卒業後5年目の大場陽介と申します。まだまだ勉強中の身ですが、少しでも地域医療に貢献できるように頑張ります。



糖尿病・内分泌内科医長 山内 寛子

糖尿病教育入院や院内コンサルトをはじめ、地域の糖尿病診療に貢献できるよう心掛けて参ります。よろしくお願いいたします。



診療放射線技師長 矢ヶ部 義則

熊本医療センターから別府医療センターと5年ぶりに戻って来ました。懐かしい皆様方と再び働けることを嬉しく思います。

職場長としての役割と東佐賀病院の発展のために努力したいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。



小児科医師 陣内 久美子

子どもたちや患者さんから学び、より良い医療を提供できるよう、日々努力します。よろしくお願いいたします。



照射主任 池田 敏久

4月から長崎医療センターから放射線科に配置換えで参りました。初任地が福岡、その後熊本、福岡、長崎と赴任してこの度、彼の地で西九州は制覇しました。

分からないことが多くご迷惑をおかけしますが、1日でも早く貢献できるように頑張ります。よろしくお願いいたします。





製剤主任 永山 智子

九州がんセンターより異動して参りました。新たな環境となり、気持ちも新たに薬剤師として精進していきたいと思っております。何卒宜しくお願い致します。



作業療法士 溝田 賀予

福岡病院より配置換えで参りました。出来るだけ早くスタッフのみなさまの名前を覚え連携出来るよう頑張ります。よろしくお願い致します。



薬剤師 江崎 由佳

嬉野医療センターより異動でまいりました。こつこつと日々の業務に励んでまいります。よろしくお願い致します。



副看護部長 山本 由美子

4月1日付で副看護部長として勤務させて頂くことになりました。ハンセン病療養所からの転勤で機構病院での勤務は2年ぶりです。新たな気持ちで役割が果たせるように頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。



臨床検査技師長 東原 悦子

熊本南病院から異動してまいりました。いままでの経験を活かし、東佐賀病院に貢献していきます。宜しくお願い致します。



看護師長 丸小野 まゆみ

西別府病院から昇任で参りました。東佐賀病院に早くなれ、貢献できる様、頑張ります。



生理学主任 池田 美喜

大牟田病院より異動して参りました。迅速、正確にを心掛けて、1日でも早く東佐賀病院の一員としてお役に立てるように努めたいと思っております。皆さまどうぞよろしくお願い致します。



看護師長 陣内 紀子

4月より、12病棟で看護師長として勤務させて頂くことになりました。患者さん、ご家族に寄り添い、笑顔のあふれる病棟にしたいと思っております。よろしくお願い致します。



理学療法士長 今村 康子

沖縄病院から異動して来ました。寒さには慣れませんが、患者様・スタッフのパワーに暖められながら、少しでも東佐賀病院の役に立てる様頑張ります。



副看護師長 武田 宣子

大牟田病院より11病棟副看護師長として配属になりました。早く東佐賀病院の風土になれ楽しく仕事ができるように頑張りたいと思っております。よろしくお願いいたします。





看護師 鈴木 慈奈

4月より、九州がんセンターより手術室看護師として勤務することになりました。1日でも早く慣れて、患者様に安心・安全な看護を提供できるよう頑張ります。よろしくお願いします。



看護師 古賀 しほり

4月より新規採用となりました。これから覚えることが沢山あり大変だと思いますが、日々一生懸命頑張りたいと思います。よろしくお願いします。



看護師 古川 史帆里

4月より嬉野医療センターより異動になり勤務させて頂くことになりました。新しい地で不安もありますが、精一杯頑張りますのでよろしくお願いします。



看護師 石橋 亜希

4月より新規採用で勤務させて頂くことになりました。1日でも早く仕事に慣れたいと思っています。よろしくお願いします。



看護師 垣内 公美子

4月から看護師として勤務させて頂くことになりました。不安で一杯ですが、経験を積みながら、笑顔で患者さんに届けられるよう一生懸命がんばります。よろしくお願いします。



看護師 田崎 愛理

4月から看護師として勤務させて頂くことになりました。慣れない環境で覚えることも多く、とても緊張していますが、笑顔を忘れず、一生懸命頑張ります。よろしくお願いします。



看護師 藤吉 瑛莉子

4月から新規採用されました。分からないことばかりですが先輩方から多くのことを吸収し、一生懸命頑張ります！よろしくお願いします。



看護師 伊藤 朱理

4月より新規採用となりました。緊張しますが、早く一人前の看護師になれるよう、笑顔を忘れず一生懸命頑張ります。よろしくお願いします。



看護師 釣屋 綾佳

4月より新規採用となりました。これから先輩方の姿を見て患者さんに寄り添った看護とは何か学びとり、そして自分は今何ができるのかを常に考えながら一生懸命頑張りたいと思います。



看護師 寺門 莉沙

3病棟に配属になりました。不安なこともたくさんありますが、患者さんの「思い・考え」を大切に一生懸命頑張りますのでよろしくお願いします。





看護師 馬場 真琴

私は、常に患者様の立場に立って行動し、1人1人に寄り添った看護ができる看護師になりたいです。初めてのことだらけで不安や緊張はありますが、精一杯頑張りますのでご指導よろしくお願いします。



看護師 埋金 遼

4月より新規採用されました。これから身に付けることがたくさんあり、緊張と不安がありますが、患者さんとご家族に寄り添える看護を行うことができるよう、一生懸命頑張ります。



看護師 永尾 麻衣

4月から看護師として勤務させていただくことになりました。これから覚えることもたくさんあり、大変だと思いますが、一生懸命頑張ります。よろしくお願いします。



看護師 徳丸 優

4月から新規採用されました。13病棟で実習させて頂いて重心看護がしたい!と思い、東佐賀病院へきました。患者さんがその人らしく穏やかに生活できるように支援できる看護師になれるよう努力します。よろしくお願いします。



看護師 島崎 彩香

4月から看護師として勤務させていただくことになりました。毎日笑顔で一生懸命頑張ります。これからよろしくお願いします。



看護師 谷 真美

4月より、13病棟に配属になりました。知識と技術を積極的に学び笑顔を忘れず、患者さんがその人らしく過ごせる様心に寄り添う看護師を目指して頑張りますのでよろしくお願いします。



看護師 中山 菜彩

4月から看護師として勤務させて頂くことになりました。覚えることが多く不安な毎日ですが、一生懸命頑張ります。よろしくお願いします。



看護師 三丸 雪

この春より、看護師になりました。幼い頃からあこがれていた職業なので期待に胸をふくらませていっぱいです。笑顔を忘れず一生懸命頑張ります!よろしくお願いします!



看護師 井上 紗里奈

4月から新規採用されました。これから覚えることが沢山あり、大変な日々が続くと思いますが、先輩方についていけるよう一生懸命笑顔で頑張ります。よろしくお願いします。



栄養士 椎葉 菜々

4月から栄養士として勤務させていただくことになりました。東佐賀病院で知識や技術をしっかり身につけ、1日でも早く先輩方に追いつけるよう日々努力してまいります。ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、ご指導の程よろしくお願いします。





療育指導室長 北島 竜一

福岡東医療センターより配置換えで参りました。東佐賀病院は10年ぶりです。重心病棟の建物も一新されており、びっくりしました。少しでも役立つよう頑張ります。よろしくお願いいたします。



主任児童指導員 高濱 ゆかり

福岡病院より異動で参りました。11病棟担当させていただきます。患者さまの生活と楽しみがより豊かになれるよう支援していきたいと思っております。



保育士 池田 愛美

沖縄病院から異動で参りました。出身が佐賀の伊万里なので帰って来て大変嬉しく感じています。重心病棟は初めてになるので御迷惑をおかけすると思いますが、12病棟で元気に頑張ります。よろしくお願いいたします。



企画課長 山邊 治

4月1日付の人事異動で、配置換えにより佐賀病院から参りました。当院で勤務するのは、10年振り2度目となります。病棟が立派に建て替えられていることに感動いたしました。次は外来棟の建て替えに向け、微力ながら尽力したいと思っています。よろしくお願いいたします。



庶務班長 鶴崎 裕介

大分医療センターより参りました鶴崎です。実家は福岡県行橋市で、佐賀県での勤務は初めてです。鳥栖に部屋を借りましたが、この辺りは地理的にとても便利で、あちこち観光するのを楽しみにしています。早く慣れて円滑な病院運営に貢献できるよう努力しますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。



専門職 松尾 麻里

専門職として新しい領域を学びながら、東佐賀の皆さんとのお縁を大切に、お役に立てるよう努めます。また、働く母としても日々奮闘中ですので同じ境遇の方ともたくさんお話ししたいと思っております。よろしくお願いいたします。



契約係長 松岡 幸一

指宿医療センターより配置換えで参りました松岡です。地元の佐賀県で働けることを嬉しく思っております。サガン鳥栖のファンです。宜しくお願い致します。



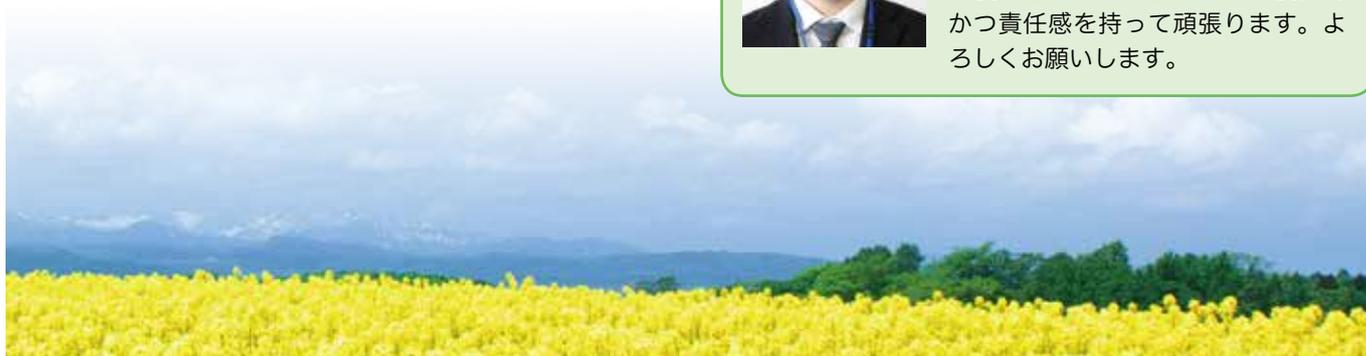
契約係 高原 香里

はじめまして。4月より新規採用となりました。分からないことばかりですが、精一杯頑張ります。これから宜しくお願い致します。



経営企画係 古賀 郁弥

社会人1年目ということとても緊張しています。少しでも早く業務に慣れることができるように積極的かつ責任感を持って頑張ります。よろしくお願いいたします。



人事異動

personnel changes

◆転入者

日付	氏名	職名	職場名	転入元
H31.4.1	山本由美子	副看護部長	看護部	宮古南静園
H31.4.1	丸小野まゆみ	看護師長	3病棟	西別府病院
H31.4.1	陣内紀子	看護師長	12病棟	肥前精神医療センター
H31.4.1	武田宣子	副看護師長	11病棟	大牟田病院
H31.4.1	鈴木慈奈	看護師	手術室	九州がんセンター
H31.4.1	古川史帆里	看護師	3病棟	嬉野医療センター
H31.4.1	矢ヶ部義則	診療放射線技師長	放射線科	別府医療センター
H31.4.1	池田敏久	照射主任	放射線科	長崎医療センター
H31.4.1	永山智子	製剤主任	薬剤部	九州がんセンター
H31.4.1	江崎由佳	薬剤師	薬剤部	嬉野医療センター
H31.4.1	東原悦子	臨床検査技師長	検査科	熊本南病院
H31.4.1	池田美喜子	生理学主任	検査科	大牟田病院
H31.4.1	今村康子	理学療法士長	リハビリ	沖縄病院
H31.4.1	溝田賀予	作業療法士	リハビリ	福岡病院
H31.4.1	北島竜一	療育指導室長	療育指導室	福岡東医療センター
H31.4.1	高濱ゆかり	主任児童指導員	療育指導室	福岡病院
H31.4.1	池田愛美	保育士	療育指導室	沖縄病院
H31.4.1	城島賢二	事務部長	事務部	長崎病院
H31.4.1	山邊治	企画課長	企画課	佐賀病院
H31.4.1	鶴崎裕介	庶務班長	管理課	大分医療センター
H31.4.1	松尾麻里	専門職	経営企画室	肥前精神医療センター
H31.4.1	松岡幸一	契約係長	企画課	指宿医療センター

◆新採用者

日付	氏名	職名	職場名
H31.4.1	大高和真	外科医長	医局
H31.4.1	田中将英	呼吸器内科医長	医局
H31.4.1	山内寛子	糖尿病・内分泌内科医長	医局
H31.4.1	陣内久美子	小児科医師	医局
H31.4.1	山崎有菜	糖尿病・内分泌内科医師	医局
H31.4.1	大場陽介	整形外科医師	医局
H31.4.1	垣内公美子	看護師	1病棟
H31.4.1	藤吉瑛莉子	看護師	1病棟
H31.4.1	釣屋綾佳	看護師	2病棟
H31.4.1	古賀しほり	看護師	2病棟
H31.4.1	石橋亜希	看護師	2病棟
H31.4.1	田崎愛理	看護師	3病棟
H31.4.1	伊藤朱理	看護師	3病棟
H31.4.1	寺門莉沙	看護師	3病棟
H31.4.1	馬場真琴	看護師	11病棟
H31.4.1	永尾麻衣	看護師	11病棟
H31.4.1	島崎彩香	看護師	11病棟
H31.4.1	中山菜彩	看護師	12病棟
H31.4.1	井上紗里奈	看護師	12病棟
H31.4.1	埋金遼	看護師	12病棟
H31.4.1	徳丸優美	看護師	13病棟
H31.4.1	谷真美	看護師	13病棟
H31.4.1	三丸雪々	看護師	13病棟
H31.4.1	椎葉菜々	栄養士	栄養管理室
H31.4.1	高原香里	契約係	企画課
H31.4.1	古賀郁弥	経営企画係	経営企画室
H31.4.1	宮原由紀	看護師(非)	外来
H31.4.1	大川亜紀子	庶務係(非)	管理

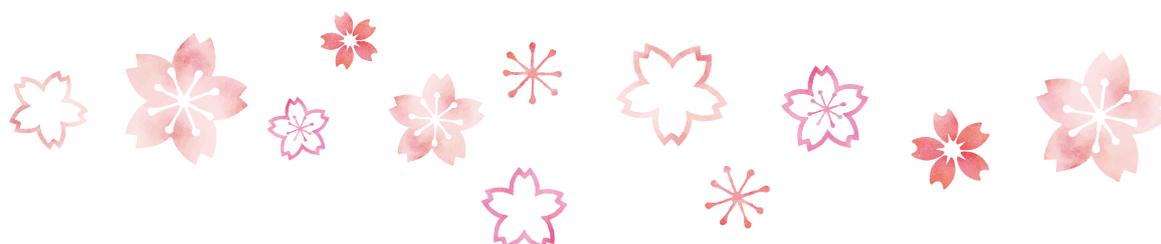


◆退職者

日付	氏名	職名	職場名
H31.3.31	貞松 篤	院長	医局
H31.3.31	辻博治	外科医長	医局
H31.3.31	高木 佑介	糖尿病・内分泌内科医長	医局
H31.3.31	那須 俊甫	糖尿病・内分泌内科医師	医局
H31.3.31	水田 和孝	整形外科医師	医局
H31.3.31	高倉 進	事務部長	事務部
H31.3.31	宮岡 稚子	看護師	2病棟
H31.3.31	森 知美	看護師	11病棟
H31.3.31	大塚 千絵	看護師	11病棟
H31.3.31	進藤 愛美	看護師	11病棟
H31.3.31	平山 扶二恵	看護師	12病棟
H31.3.31	大久保 美生	看護師	12病棟
H31.3.31	綾部 和美	看護師	看護部
H31.3.31	松下 茂彦	診療放射線技師長	放射線科
H31.3.31	永田 光二郎	理学療法士長	リハビリ室
H31.3.31	平山 隼人	栄養士	栄養管理室
H31.3.31	井之脇 彩佳	保育士	療育指導室
H31.3.31	古賀 峰一	ポイラー技士	ポイラー
H31.3.31	植田 文明	看護助手(非)	11病棟

◆転出者

日付	氏名	職名	職場名	転出先
H31.3.31	倉富 明美	副看護部長	看護部	熊本南病院
H31.3.31	秋永 優子	看護師長	看護部	嬉野医療センター
H31.3.31	野田 洋子	看護師長	3病棟	肥前精神医療センター
H31.3.31	増田 真紀	副看護師長	2病棟	福岡病院
H31.3.31	青木 里佳	看護師	2病棟	琉球病院
H31.3.31	江原 明美	看護師	12病棟	埼玉病院
H31.3.31	内島 弘貴	照射主任	放射線科	宮崎病院
H31.3.31	白川 敦規	製剤主任	薬剤部	嬉野医療センター
H31.3.31	立石 千咲	薬剤師	薬剤部	大牟田病院
H31.3.31	安尾 正信	臨床検査技師長	検査科	嬉野医療センター
H31.3.31	松本 里恵子	生理学主任	検査科	肥前精神医療センター
H31.3.31	山田 進也	理学療法士	リハビリ	大牟田病院
H31.3.31	東嶋 一明	作業療法士	リハビリ	南九州病院
H31.3.31	工藤 麻由子	療育指導室長	療育指導室	福岡病院
H31.3.31	山本 志帆	児童指導員	療育指導室	宮崎東病院
H31.3.31	鎌田 哲也	企画課長	企画課	福岡病院
H31.3.31	波多 一郎	庶務班長	管理課	沖縄病院
H31.3.31	原 秀憲	専門職	経営企画室	嬉野医療センター
H31.3.31	松本 ちか	契約係長	企画課	福岡病院
H31.3.31	綾部 純一	経営企画係長	経営企画室	奄美和光園



地域医療連携室のご案内

《ご利用方法について》

1. ご紹介いただく場合について

「診療情報提供書（当院様式以外のものでも結構です）」に必要事項をご記入いただき、ファックスにてご連絡下さい。診療情報提供書をすぐに送信いただけない場合は、直接、新患担当医師又は各診療担当医まで電話にてご連絡下さい。その場合の診療情報提供書は、できるだけ患者様が受診される日時までに、地域医療連携室までFAXいただきますようお願い致します。

2. 緊急時のご紹介について

緊急を要するご紹介は、直接各診療科医師へご連絡下さい。

患者様の症状などを医師同士でご確認していただくことにより、受入体制、各種検査室の手配など迅速に対応できます。また、救急搬送によるご依頼の場合には、救急当番医師が対応致します。

3. 患者様へのご説明について

受診当日に「予約案内書」「診療情報提供書」「健康保険証」をご持参のうえ、外来受付窓口へご提出いただきますよう説明をお願い致します。

4. ご報告について

診療結果につきましては、地域医療連携室または担当医から、ファックス若しくは郵便にて速やかにご報告申し上げます。なお、報告がないようでしたら地域医療連携室までご一報下さい。

5. 入院のご依頼について

入院をご希望の場合でも、いったん当院の医師の診察後に決定させていただきますので、ご理解の程お願い申し上げます。なお、緊急の場合は直接各診療科へお電話いただき、担当医にご相談いただきますようお願い致します。

6. その他

お問い合わせ、ご不明な点やご意見ご要望等がございましたら、いつでもご遠慮なく「地域医療連携室」へお知らせ下さいますように、お願い申し上げます。

独立行政法人国立病院機構 東佐賀病院 地域医療連携室

ご連絡は下記のファックス又は電話をご利用下さい。

代 表：TEL 0942 (94) 2048 内線 309

直 通：TEL 0942 (94) 2058 FAX 0942 (94) 3748
(FAXは24時間受付)

E-mail：renkei-56@hosp.go.jp

<平日/午前8時30分～午後5時15分>

※平日午後5時以降及び土・日・祝祭日受付分は、翌日など出来るだけ早急に返事を送らせていただきます。

外来診療担当医表



(受付時間) 月曜日～金曜日(祝日を除く)

新患・再来/8:30~11:30 ※急患はこの限りではありません

小児科受診の新患・再来/8:30~11:30、14:00~16:30

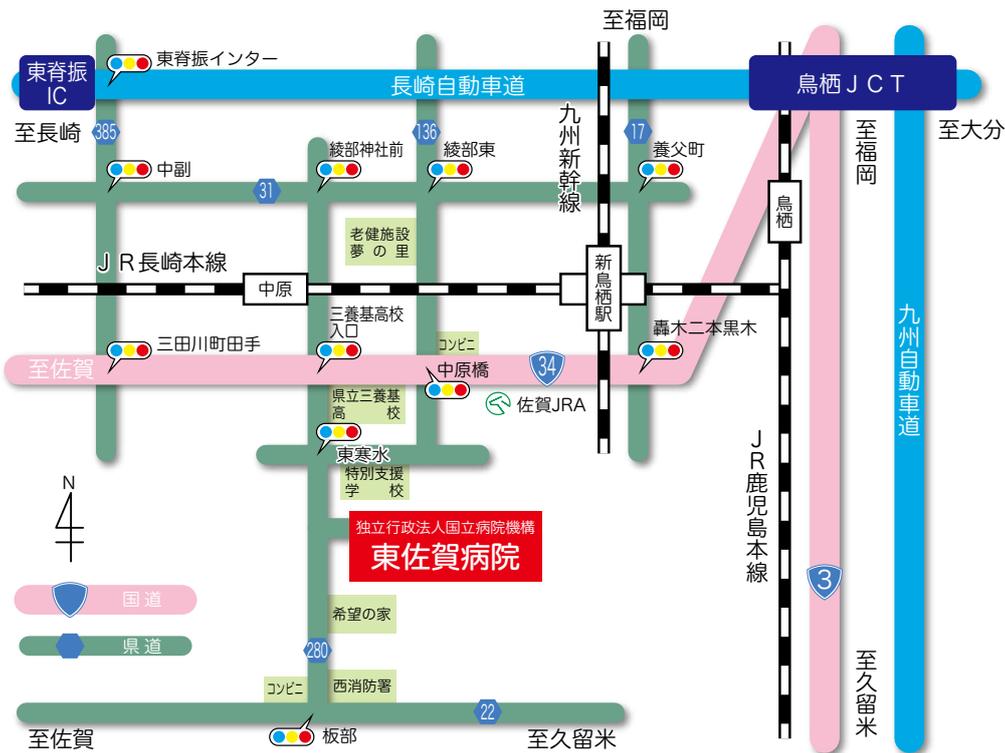
FAX 0942-94-3137

ホームページ <https://higashisaga.hosp.go.jp>

診療科目		月	火	水	木	金	
内 科	新患	吉村 昌也(消化器) 小林 弘美(呼吸器)	千布 節(呼吸器) 山崎 有菜(糖尿病)	大井 順二(消化器) 田中 直寛(循環器)	犬山 正仁(呼吸器) 山内 寛子(糖尿病)	岡田祐美子(内科) 田中 将英(呼吸器)	
	再 来	呼 吸 器	千布 節 田中 将英	小林 弘美	小林 弘美 田中 将英 犬山 正仁		千布 節
		消 化 器		大井 順二		大井 順二 吉村 昌也	吉村 昌也
		循 環 器		田中 直寛			田中 直寛
		内 科					
		糖尿病・内分泌	山崎 有菜	山内 寛子	山内 寛子	山崎 有菜	重本 里美 (9:30~)
	専 門	甲 状 腺					
		肝臓専門外来	磯田 広史				
外 科	消 化 器	北島 吉彦 大高 和真	田中 雅之 北島 吉彦	大高 和真 田中 雅之	大高 和真 北島 吉彦	田中 雅之 大高 和真	
	乳腺外科 (予約制)					北島 吉彦 田中 雅之 (午後1:30~予約制)	
小 児 科	一 般	午前	横田 吾郎	荒牧 修一	山本 修一	中西 未来	横田 吾郎
		午後	今吉美代子	荒牧 修一	佐賀大学	今吉美代子	陣内久美子
	専 門 アレルギー (予約制)	午前					
		午後	中西 未来 田中祥一朗				
整 形 外 科	一 般	本岡 勉 大場 陽介	本岡 勉	本岡 勉 上通由紀子	本岡 勉 大場 陽介	大場 陽介	
		骨粗しょう症					
		関 節	上通由紀子	大場 陽介		上通由紀子	上通由紀子
	形 成	当面の間休診いたします。					
放 射 線 科		江頭 玲子 (9:00~11:00)					
消 化 器 内 視 鏡		大井 順二	吉村 昌也	吉村 昌也	田中 雅之	大井 順二	
眼 科			午前		午後		

- 栄養相談は、月曜日～金曜日まで毎日行っています。
- 金曜日の乳腺外来は予約制ですので、事前に外科外来にご予約下さい。
- 小児アレルギー外来は、小児の喘息、アレルギー性鼻炎やアトピーなどの診察、相談を行っています。
小児アレルギー外来、予防接種は予約制ですので事前に小児科外来へご予約下さい。
- 眼科外来は、当院にて治療中の患者様に限ります。

病院アクセスマップ



- JR長崎本線普通列車「中原駅」下車。南へ徒歩15分(1.4km)
 - 鳥栖駅～中原駅間 約9分
 - 佐賀駅～中原駅間 約17分
- 西鉄バス(西鉄久留米)～(鳥栖駅)間(あやべ経由41番)の「東佐賀病院前」にて下車。
 - 西鉄久留米より 約30分
 - JR久留米より 約20分
 - JR鳥栖より 約30分
- 九州自動車道及び長崎自動車道
 - 鳥栖インターより(国道34号線経由) 約30分
 - 東脊振インターより(県道31号線経由) 約20分

地域医療研修センターのご案内

本センターは医療従事者の方であれば利用者の職種は問いません。病院の職員をはじめ地域住民の皆様、及び医療機関の皆様、講演会・研修会・勉強会等医療・健康に関するコミュニケーションの場としてご利用下さい。

●お申し込み・お問い合わせ先●

東佐賀病院
管理課庶務係

☎0942 (94) 2048
(内線 333 又は 219)

編集
後記

いよいよ新年度がスタートしました。
新たな体制となった東佐賀病院を今後ともよろしくお願いたします。

(広報委員会)